

臭い(香り)に絡む私の仕事

はじめまして。私はアーバン企画開発に入社して4年目になるCS課 徳弘幸之助と申します。CS課とは、お部屋の中の設備の故障、建物の不具合、環境の悪化等に対処する課です。その為、日々様々な事象(事件)に遭遇するのですが、本日は臭い(匂い、香り)に絡む私の仕事についてご紹介させていただきます。

まずよく頂くお問合せとしては、「トイレの詰まり」です。これは週に1回は発生するのですが、そのうち2回に1回程度は私が出動し、詰まりの改善を行います。私は既にこの事象については、ある意味麻痺しているので、何とも思わずに対処する能力を身に付けていますが、恐らく初めての方は、他人様のトイレの詰まりの改善作業については抵抗があると思います。当然良い臭いはしないものです。専用のラバーカップを持ち圧力をかけ詰まりを取り除きます。詰まりの原因として多いのはトイレットペーパーです。多く流してしまうと溶ける前に固まり詰まってしまいますので、大量に流さないようお気を付けください。

少し変わった事象では、「隣の部屋の洗濯物が臭い」というものもあります。ただし臭いと言っても、最近各洗剤メーカーがこぞって商品として売り出している「良い香り」をつける柔軟剤等の臭いです。一般的には良い香りなので問題はないはずなのですが、人によってはそれが臭害(香害)となり、当社へ「苦情」としてお問合せを頂くこととなります。例え、汗臭い等の嫌な臭いであったとしても発生源の方へ改善のお願いをするのは心苦しいのですが、良い香りとなれば尚更注意するのが難しいものです。



当社では柔軟剤の量を減らすか、別のものを使ってくださいと直接お願いをし、事なきを得ましたが、ご当人に見れば良い香りと思って使っている為、筋違いだと思われる可能性があります。そういう方もいらっしゃるということを丁寧に説明させていただきました。

少し稀ではありますが、ゴミ部屋の臭いも独特です。ゴミ部屋は生ごみ・体臭・カビ・下水・汚物・何かの死骸の臭い・・・、たまったものではありません！ 片づけられない、あまり帰ってこない、精神的な問題等原因は多くありますが、時々出くわします。

作業員は宇宙服のような防護服で作業するほど臭いが凄いのです。ゴミ部屋発見のきっかけはいくつかあるのですが、外から見てわかるケース、ネズミが出る、隣から悪臭がする等の苦情等々…で発覚することが多いです。またその部屋の原状回復も生半可ではありません。私が立ち会ったケースで2トントラックが4台から5台ほど並び、ゴミを運んでいく様は圧巻でした。費用については当然ながら入居者の負担で、トラックのレンタル代等合わせて100万円程だったようです。当社としては原因の調査・入居者へのヒアリング・清掃を行い、原状回復できるよう導きます。

もっと稀な事象としては、室内でお亡くなりになってしまった方のお部屋です。(補足ですが、私個人ではこのケースの対応は数回しかないなので、先輩や同業者の方から聞いた内容も記載しています)

1年に1回から2回ほどありますが、若い方は自殺、高齢者の方は心筋梗塞などの病気で亡くなる方が多いです。

発見が早ければ臭いも酷くはないのですが、発見が遅くなったお部屋の臭いは本当に独特で、人によっては獣臭のように感じ、または粘土の酷い臭い、何かが腐った臭い、等々…感じ方は様々です。本当に例えようのない臭いのようなのです。

お勤めされている方は、「〇〇さんが出勤しないので心配で」「無断欠勤されているようで」等の場合は、割と早い段階で発見できます。「親（息子）と連絡が取れなくて」や隣接するお部屋の方から「隣の部屋から変な臭いがする」「夜に大量の虫が飛ぶような音が聞こえる」等の場合には、相当に発見が遅れていることとなります。

当社の予防措置としては、物件巡回時にポストを見て郵便物が溜まっているかを確認、酷い場合は入居者や緊急対応人に確認のご連絡を行います。

また勤め先や緊急対応人より安否確認の依頼があった場合は、警察と同行しお部屋を確認いたします。因みに夏は気温が高い為腐食が早く進みますが、クーラーがつけっぱなしの場合は進みが遅くなるそうです。



汚水升から汚水（汚物）があふれ出ているケース等もあります。この原因は汚水の詰まり（単純に汚物が詰まっていたり、地下にある下水管の隙間から木々の根が発生していたり、地震等で配管がズレてしまっている等）ですが、建物の敷地や道路にまで汚水が流れ出てしまった場合、臭いは当然、掃除も大変なケースになります。散水栓等が敷地内にあれば良いのですが、無い場合には、バケツで水を汲んできてデッキブラシで擦り落とす作業になります。改善するには、少々金額が張る為、オーナー様にお話しするにも少し気が引けてしまう事象でもあります。

時々発生するのは、ゴミ置場のゴミがカラスや猫、場合によってはネズミ等によって食い散らかされる事象です。ゴミの散らかりについては掃除をすれば良いのですが、原因は食い散らかされるゴミ置場に問題がありますので、これを改善する為に、ゴミ置場に網目の細かい網を重ねて取り付けたりします。その

際にも臭いに悩まされることがあります。生ゴミはもちろん、オムツやペットの糞等もありますので、やはり様々な臭いがします。予防措置としては、入居者様にまとめてゴミを出さない（何個も出してしまうとゴミ箱があふれてしまいカラスが狙いに来ます）等周知していますが、中々浸透しないのが現状です。



臭いの事象について、これだけ対応してきたと自負する私ではありますが、先日、私の車に先輩を乗せた際のエピソードについて最後に紹介させて頂きたいと思っております。

車中での出来事ですが、ふとした瞬間に「徳弘君の車って何だか病院の臭いがするなー」と言われたので「え！消毒液とかの臭いですか？」と聞いたら「いや、入院患者さんのいる部屋というか・・・」と。瞬時に上記で記載したような作業で使った道具を適当に洗ってビニール袋等で密封することなく車に積んでいることが原因かと思ひ当たり、少し恥ずかしい思いをしてしまいました。これからは車内の道具の管理をちゃんとして、「良い匂い」の車にしようと思心するきっかけとなりました。

今後とも精進してまいりますので何卒宜しくお願い致します。

CS課 徳弘 幸之助